

## 交換留学（派遣）帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
- ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
- ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

**本報告書は帰国後1ヶ月以内に所属部局教務係に提出してください。**

\*各項目のスペースが足りない場合は、適宜スペースを足して記入してください。

*本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、E-mailは公開されません。*

氏名：

学籍番号：

e-mail：

---

留学先大学：University of Washington

留学先での所属学部・研究科：Foster School of Business

留学先での在籍身分：Exchange student

留学期間：2018年 9月—2019年 6月

神戸大学での所属学部・研究科：経営学部

学年（出発時）：4

本報告書記入日：2019年 6月 17日

### 1. 留学先大学について

#### 1-1. 留学先大学の「学期」について

学年開始月日： 9月 27日

学年終了月日： 6月 14日

学期：

① 9月 27日～ 12月 14日

② 1月 7日～ 3月 16日

③ 4月 1日～ 6月 14日

④ 月 日～ 月 日

#### 1-2. 留学先大学の特長、人気のある分野等

経営学部、医学部、工学部に熱心な学生が多く集まると言われている。

学生数は45,000人を超えており、学生間の交流も盛んである。

#### 1-3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業：3学期制である。経営学部では週2日教室で講義が行われるものが多い。実際にシアトルにある会社と組んで実践的なことに取り組む講義もいくつかあり、実社会で通用する力を鍛えようという意図が伝わってくる。グループワークが非常に多く、ほぼ全ての講義でグループワークに取り組むことになる。

サイズ：300番台の講義は基本から中級(なかには中級以上の内容を扱うものもあるため一概には言えないが)の内容を扱い、サイズは40-80人で推移する。上級の内容を扱う400番台の講義は10-20人の学生がいる。

## 1-4. 履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習，復習，テスト等についてアドバイスも含めて教えてください。
1	IBUS300	Robert Pollack	4	4	80	リーディングとニュースを読むのが中心
2	MGMT311	Lian Shao	4	4	40	毎回 HBS のケースをもとにディスカッションがある
3	JSIS242	Marie	4	5	40	毎回 50-100 ページのリーディングがある。
4	IBUS340	Marko Madunic	4	4	15	毎回ケースを扱い、最終に向けたグループワークがある。
5	MGMT490	Lian Shao	4	4	15	毎回 HBS のケースをもとにディスカッションがある
6	MGMT300	Yu Tse Heng	4	4	40	ニュースを読んでくるのが課題
7	IBUS496	Raj	4	4	11	実在する会社とのコンサルティングのプロジェクト。本気のコミットメントが求められる
8	FIN350	Kevin	4	4	35	コーポレートファイナンス。テストが中心なため復習が重要。
9	IBUS491	Marie	2	3	5-10	日本語ディベートやケースコンペがある。
10						

## 1-5. 留学先大学のサポートについて記入してください。

語学面でのサポート：

勉学面でのサポート：図書館の司書が優れている。有料のデータベースも利用可能。

精神面でのサポート：

住居・生活面でのサポート：HFS という盛況のような団体がある。

課外活動のサポート：

## 1-6. 神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか。

はい  いいえ

## 2. 住居

2-1. 住居についてアドバイスを含ま自由に記入してください。（気をつけること等）

学内の住居が安全。学外の住居は比較的安い、危険な路地に面しているものもあり、安全面の保証はない。

### 3. 生活について

#### 3-1. 保険について

どのような種類の保険に加入したかを教えてください。  
神戸大学に案内されたもの。

また、現地で加入した保険があれば、ご記入ください。

#### 3-2. PC（パソコン）について

PCの保有の状況： 日本から持参した  現地で購入した  保有しなかった

住居内のインターネットへの接続の可否： 接続できた  接続できなかった

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。  
ない。

大学でのPCの使用の可否： 使用できた  使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や日本語環境等について記入してください。  
図書館にある。日本語環境は不明。

#### 3-3. 医療について

留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。

健康管理あるいは衛生面について特に注意すべきこと。

#### 3-4. 銀行口座について

留学先でお金を引き出せるように、どのように準備・手続きしましたか。  
(現地で口座開設、キャッシュパスポート利用等)  
デビットカードを作って学期ごとの家賃の引き落としをできるようにした。

#### 3-5. 異文化体験について

留学先の文化・社会（習慣の違い等）について記入してください。  
コミュニケーションの取り方など。

大学外の現地のの人々と、どの程度コンタクトをもちましたか。  
それほど多くはない。

課外活動（ボランティア、インターンシップ、アルバイト等）をしましたか。

留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)  
比較的安全。多様な人が住んでいるため差別的な経験もなかったし、外国人であると意識する経験は少なかった。

3-6. 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、教えてください。  
ボストンキャリアフォーラムを利用した。

#### 4. 経費について

4-1. 留学期間を通して必要だった費用を記入してください。（概算で結構ですので、円価で記入してください。）

航空運賃：12万円

住居費（月額×留学月数）：10万円×10ヶ月

食費（月額×留学月数）：3万円×10ヶ月

保険料：8万円

その他：15万円

計：約165万円（留学期間全体の費用）

4-2. 奨学金を受給していた場合、奨学金についてご記入ください。

（財団等名）トビタテ留学 JAPAN, 16万円/月

その他（渡航費等の支給） 25万円

#### 5. アドバイス及び感想

5-1. 現地で参考となった留学先国の情報（出版物，ホームページ）を記入してください。

5-2. 日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。

5-3. 留学することによって得られたことについて記入してください。

（語学力の向上，キャリアパスの明確化，異文化理解等）

※ 語学力については、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。

留学前：（TOEFL 等試験の名前） 点→帰国後（ ） 点

語学力の向上，キャリアパスの明確化，異文化理解

5-4. 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。

留学序盤にヒスパニック系の人3人に友人と住んでいた住居前で何度か絡まれて脅されたこと。警察に連絡をして、結局彼らは警察に連行されたが少し怖い思いをした。

5-5. 留学前，留学期間を通じて，神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。

いつでも大変きめ細やかに対応してくださった。

5-6. 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。  
薦める。1年間広い世界を見ることができいいプログラムだと思う。

5-7. 留学全体を振り返って、以下の質問に教えてください。

（5段階評価，5が最も高い評価，1が最も低い評価）

- ・留学先大学の授業の「質」（内容，レベル等）に満足しましたか： 5
- ・留学先大学の学生サービスに満足しましたか： 4.5
- ・留学先の住み心地（安全性等）に満足しましたか： 5
- ・住居の「質」（広さ，料金等）に満足しましたか： 4.5
- ・全体として留学に係る費用は安かったと思い，満足しましたか： 3
- ・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか： 5
- ・留学全体の総合的な評価： 4.8

5-8. その他 自由に記入してください。

## 6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば，ぜひ報告書に添付して送ってください。

(デジタル画像をお願いします。)

6-1. 神戸大学では所属部局教務係及び国際交流課にて，留学を考えている学生のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは，本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか。（あなたの氏名，学籍番号，メールアドレスは公開されません。）

\*担当部署（所属部局又は国際交流課）が本報告書の原本を保管します。あなたが閲覧資料とすることに同意しない場合であっても，あなたの状況等を把握するために及び本プログラムを改善するために，学内の関係部署に転送することがあります。

はい

いいえ

6-2. あなたの本報告書の一部を引用して，本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

はい

いいえ

6-3. もし写真を提出する場合，あなたの写真を報告書とともに閲覧資料とすることに同意しますか。

はい

いいえ

6-4. もし写真を提出する場合，あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

はい

いいえ

6-5. 国際教育総合センターが実施する「海外留学フェア」にご協力いただけますか。（留学体験を発表するなど）

\*ご協力いただける場合，後日，留学生センター教員よりあなたに連絡することがあります。

はい

いいえ

---

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料となります。

本報告書の提出先は以下のとおりです。**原則として e-mail で提出してください。**もし，e-mail を使用できない場合は，郵送又はファックスで提出願います。

経営学研究科学部・大学院教務係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1

[bkyomu@b.kobe-u.ac.jp](mailto:bkyomu@b.kobe-u.ac.jp)